

相模原市民ギャラリー アート・スポット展示
ギャラリースタッフセレクション#73
「原田敬一 原風景のかけら」を開催します。

相模原市民ギャラリーでは、画家・原田敬一(はらだよしかず)の作品を紹介するミニ展示を開催します。

北海道出身の原田は、画家として活躍する一方で本市の美術教育の振興・普及にも尽力してきました。原田の作品の多くには、幼少期を過ごした北海道の風景が取り込まれており、鮮やかな青と写実的な描写を特徴としています。

本展では、原田の画業の初期から近年の作品を展示し、画業を志した原体験や自らの人生経験、生活の感情に基づき描かれる画家のエッセンス＝原風景に迫ります。



《裂—記憶》2020年

1. 展覧会名

ギャラリースタッフセレクション#73 「原田敬一 原風景のかけら」

2. 日程

令和7年11月14日(金)ー令和8年2月1日(日)

※水曜休館、年末年始休館(12月29日ー1月3日)

3. 場所

相模原市民ギャラリー アート・スポット

※通路に面したミニ展示コーナーです。

4. 観覧料

無料

5. 出品数

全8点(予定)

6. 取材について

相模原市民ギャラリーまでお問い合わせください。

7. 作家略歴

1951年北海道生まれ。1973年に教職に就くために本市へ移住。女子美術大学や相模原市立大野南中学校等で教壇に立つ。1979年には図画工作の指導や造形「さがみ風っ子展」の立ち上げと運営に参画し、美術教育の振興や普及にも尽力する。現在、相模原芸術家協会会員、日本美術家連盟会員。

問合わせ

担当 相模原市民ギャラリー

電話 042-776-1262